

加速する気候変動がもたらす 私たちの暮らしへの影響

基調講演

日本国内でも各地で40度を超える気温が記録され、豪雨による被害が毎年繰り返されるようになりました。世界でも、気候変動問題は深刻さを増しており、食糧問題に波及しています。

2025年7月国際司法裁判所は、各国に厳しい緩和策の義務を求める歴史に残る勧告的意見を公表しました。しかし、国内対策は再エネ導入など課題を抱えたまま削減目標への到達が困難な状況です。

奈良での気象と農業の状況をお聞きし、気候ネットワークの田浦健朗氏のお話から、脱炭素社会に向けて何をすべきかを考えたいと思います。



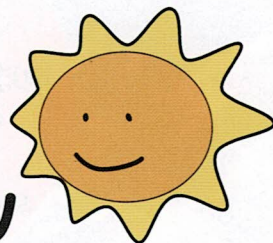
田浦健朗氏

同志社大学大学院総合政策科学研究科博士課程修了、博士（ソーシャルイノベーション）。1997年の地球温暖化防止京都会議（COP3）をきっかけに地球温暖化問題に携わる。

1998年から現職として、温暖化問題に関する調査、研究、政策提言等を行う。役職等として、一般社団法人市民エネルギー京都理事長、NPO法人きょうとグリーンファンド理事長、名古屋学院大学大学院非常勤講師、龍谷大学大学院非常勤講師、他

再生可能エネルギーをすすめる

サークルおてんとさん



私たちは、持続可能な社会の実現を目指し、幅広い市民の参加により、地球温暖化防止活動や地域の再生可能エネルギー普及に関する事業を行い、よりよい社会生活に寄与することを目的としています。

私たちと一緒に活動しませんか

市民共同発電

市民共同発電所の建設に取り組んでいます

講演会

講演会や再生可能エネルギー利用施設の見学会を開催しています

イベント

環境のイベントに出展し、ゲームやクイズを通して、啓発活動をしています

出前講座

子どもから大人まで、環境をテーマに幅広く、学べる講座を実施しています



1

化石燃料や原子力に頼らない再生可能エネルギーを普及させましょう!

2

地球温暖化防止の行動を起こしましょう

3

再生可能エネルギー普及に向けて仲間をつなぎましょう

会員募集

年会費: 正会員 3,000円
準会員 1,000円

お問い合わせは

otentosan0213@yahoo.co.jp

活動の様子はホームページをご覧ください

<https://www.otentosan.net/wp/>

